



Japan Environment Association

# JEA NEWS

財団法人日本環境協会

ニュースレター No.31 2004年2月1日発行

見て  
きいて  
触れて  
楽しめる



GPN



エコびよん  
©Eco Products 2003

エコプロダクツ2003



エコマーク



こども  
エコクラブ



エコプロダクツ2003に出展しました。関連記事は3ページ。

## JEA NEWS No.31 目次

|                      |   |                   |   |
|----------------------|---|-------------------|---|
| エコマーク情報              | 2 | グリーン購入ネットワーク      | 6 |
| 世界エコラベリングネットワーク(GEN) | 4 | 藤本倫子環境保全活動助成基金    | 7 |
| スターウォッチング・ネットワーク     | 4 | 全国地球温暖化防止活動推進センター | 7 |
| こどもエコクラブ             | 5 | 地球環境パートナーシッププラザ   | 8 |
| 環境カウンセラー             | 6 | こども環境相談室          | 8 |

各事業のホームページは、協会トップページ <http://www.jeas.or.jp> から入ることができます。



# エコマーク情報

## アジアに広がるエコラベルの輪

エコマークでは、海外環境ラベル機関との「相互認証」を進めています。

現在、アジア4カ国(韓国、台湾、タイ、日本)のエコラベル制度間で、認定基準をできるだけ共通化しようとする動きが盛んになっています。昨年4月の「塗料」と「トナーカートリッジ」共通コア基準の制定に続き、「テレビ」、「ビデオプレーヤー(コンパクトディスク、DVDなどを含む)」、「プリンタおよびその複合機」についても本年7月の制定を目指して検討中です。

アジアにおける相互認証実現のため、エコマークで

は、旧認定基準「芳香族炭化水素類を含まない塗材および防水材」を見直し、代わって昨年6月に「塗料 version1.0」を制定。現在は、「トナーカートリッジ Version1.0」の認定基準策定作業を進めています。

諸外国の環境ラベルと認定基準の共通化が進めば、国内企業は、外国の環境ラベルを取得する際の認証手続きが軽減され、また海外から日本に輸入される商品にエコマークが表示されることで、消費者は環境に配慮した製品の選択肢がますます広がります。

## 韓国環境マークとの相互認証が成立!

昨年12月12日(金)、東海大学校友会館において、(財)日本環境協会と韓国環境マーク協会(KELA)の間で、相互認証のための合意書調印式が行われました。これにより、審査業務をお互いに代行できるようになり、韓国環境マーク取得を希望する日本の企業は、日本のエコマーク事務局を窓口として申請ができるようになったため、認定までのスピードアップなどができます。



韓国環境マーク



韓国環境マーク協会李相垠理事長(右)と日環協加藤陸美理事長(左)

### ◇エコマーク認定商品数の推移

2003年12月末現在、商品類型数は59、認定商品数は5,673商品となりました。3ヶ月前に比べ55商品の増加です。

### ◇認定基準の動き

「消火器Version1.0」(2003年11月)、「生分解性潤滑油Version2.0」(2004年1月)のエコマーク認定基準が新たに制定されました。

### エコマーク商品類型数と認定商品数の推移



## エコマークQ&A 2

Q：エコマークはどんな商品に付いているのですか？

A：あらかじめ定められた「商品類型」に当てはまる製品で、ライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく環境保全に役立つと認められたものについています。エコマークの付いている製品は、例えばトイレトーパーや文具、衣服、再生材を使ったタイル・ブロックやパソコンととても幅広く、最近ではエコマークの付いた複写機も登場し、現在商品数は5,673にのぼります。身近にあるエコマーク商品を探してみてください。

## ATCエコマークゾーンを見学に行こう

ATC「エコマークゾーン」は大阪市南港コスモスクエア地区、アジア太平洋トレードセンター（ATC）11階「ATCグリーンエコプラザ」内にあります。360㎡の広いスペースに、エコマーク商品を一堂に展示し、あわせてエコマークの商品類型や認定基準なども掲示しているため、エコマークのすべてがわかります。個人でも、また企業や学校、自治体の団体見学のコースとしても人気です。フロアにはエコプラザ専任スタッフが常駐し、見学者への説明や、質問に答えていますので、気軽に声を掛けてください。また団体見学の際は、事前に予約すると、見学コースを案内します。



- ◆場 所：ATCグリーンエコプラザ 大阪市住之江区南港北2-1-10 アジア太平洋トレードセンター（ATC）ITM棟11F 西
- ◆共 催：（財）日本環境協会、ATCグリーンエコプラザ
- ◆入場料：無料 ◆開館時間：10:30～17:30 ◆休館日：水曜・年末年始
- ◆問合せ：ATCグリーンエコプラザ事務局 TEL：06-6615-5888／FAX：06-6615-5890
- ◆ホームページ：http://www.ecoplaza.gr.jp/

### エコプロダクツ2003

表紙写真はエコプロダクツ2003（2003.12.11～13、東京ビッグサイト）の会場風景です。（財）日本環境協会からは、グリーン購入ネットワーク（GPN）、エコマーク事務局、こどもエコクラブが参加しました。

エコプロダクツ展は、毎年12月に開かれ400以上の企業、団体が出展、あらゆるエコプロダクツを紹介しています。シンポジウムやセミナー、ステージ企画等もあり、見て、聞いて、触れて楽しめるイベントです。

### エコマークのホームページで認定商品情報が検索できるようになりました！

最近、消費者の方より「商品にエコマークが付いているが、本当に認定を受けているのか」、「カタログのページ上にエコマークが表示されているが、どの商品を示しているかわかりづらい」といった問合せが多く寄せられています。

こうした声に応え、本年1月より、エコマークのホームページ上で、認定商品の検索ができるようにシステムの改善を行いました。エコマーク商品本体やその包装、あるいは商品カタログにエコマークと共に表示されている「商品ブランド名」、「認定番号」、「会社名（エコマーク使用契約者名）」のいずれかで検索が可能です。これにより、エコマーク商品の特定や認定番号の確認などが、外部の人にも容易に行なえるようになりました。エコマーク不正使用の防止にも役立つものと期待しています。

### 「エコマーク商品カタログ」(2004年度版)4月刊行

グリーン購入に必携の手引書として、全国の自治体などで活用されている「エコマーク商品カタログ」の最新版が、当協会監修のもと、4月に刊行されます。本年度で発行5年目を迎え、全エコマーク商品をリスト掲載するほか、エコマークの基準や最新情報を、よりわかりやすく掲載しています。

【問合せ先】(株)チクマ秀版社  
「エコマーク商品カタログ」担当／杉浦・小山  
TEL：03-3965-1411／FAX：03-3969-4511  
ホームページ：  
http://www.chikuma-shuhan.co.jp

### ワークブック「エコマークをみつけてみよう!(第2巻)」の作成

子ども向けワークブック「エコマークをみつけてみよう!(第2巻)」(8.7×12.8cmのミニサイズ)を作成しました。

毎日使う「紙」をテーマに、トイレトペーパーに関するクイズやチェックリスト、自分で調べるチャレンジページなどを設け、子どもが興味をもって取り組みやすい内容となっています。今回は3万部を作成し12月、1月の2ヶ月間、全国約180店舗のイトーヨーカ堂で配布しました。現在は、大阪ATCグリーンエコプラザ(大阪市)のエコマークゾーンなどで入手できます。





## 世界エコラベリング ネットワーク(GEN)

## 世界エコラベリングネットワーク(GEN) 年次総会の開催

GENの年次総会が、昨年10月20日～24日にかけてチェコ共和国の首都プラハにおいて開催されました。総会では、新しい議長(Chair)・役員を選出をはじめ、2004年のワークプランや会員間の相互認証等の協力について活発な話し合いが行われました。日本にとっての大きなニュースとして、今年のGEN年次総会を、10月6、7日を中心とした週に、日本で開催することが決まりました。同時期に仙台で開催される「第1回グ

リーン購入世界会議in仙台」にも、GENとして参加することが決まっております。本年はエコマークにとって、重要な年となりそうです。

\*今回より新たに2団体がGENに仲間入りをし、27機関となりました。新加入：クリーン&グリーンファンデーション(フィリピン共和国)、シンガポール環境協議会(シンガポール)

### GENのホームページ(英語)<http://www.gen.gr.jp>にリンクを!

GENではプロモーション活動の一環としてホームページへのリンクをお願いしています。このホームページでは世界のタイプIラベルの商品類型一覧などを整理して掲載しているほか、GEN会員各国のプログラムのホームページにもリンクもされています。是非、最新情報の入手などに役立ててください。



### 世界のエコラベル～GEN会員機関紹介～No.4

#### グリーンチョイス・フィリピン

昨年、新たにGENに加わったフィリピンのラベル制度は、国の制度として、2003年3月に開始されました。貿易産業省や環境自然資源省などの政府代表者、消費者連盟や環境NGO市民セクターなどから構成されるグリーンチョイス・フィリピン運営体が意思決定を行い、クリーン&グリーンファンデーションが基準策定や認定業務を行っています。

現在、4つの認定基準(洗濯用洗剤、ティッシュペーパー、家庭用電池、ポリプロピレン・プラスチック包装材)が制定されており、開始と同時に「洗濯用洗剤」で記念すべき認定品第1号が誕生しました。エコマーク事務局からは、2002年12月にセミナーの講師を派遣し、事務局としての日常業務遂行の指導などの協力をしています。

- 設立年：2003年
- 運営主体：グリーンチョイス・フィリピン運営体、クリーン&グリーンファンデーション
- 商品類型数：4
- 認定商品数：1
- 絵柄は、濃い青の部分は地球を、緑の部分は自然を象徴する木の葉を表し、地球を取り巻く緑のベルト部分に「グリーンチョイス・フィリピン」という名前を記しています。
- ホームページを作成中



## スターウォッチング・ ネットワーク

## あなたの街の夜空の明るさを調べませんか

環境省の呼びかけで、毎年夏と冬、大気環境を身近に感じてもらうことを目的に、全国各地で一斉に星空観察(スターウォッチング・ネットワーク)を実施しています。家族や学校、天文同好会等で参加するほか、自治体の主催で観察会が行われるところもありますので、各自治体大気保全担当部局へ問合せください。次回、夏期全国星空継続観察の実施は8月6日(金)～

8月19日(木)の予定です。詳しくはホームページをご覧ください。



\*写真は北九州市で開催された観察会の様子です。北九州市では、毎年、「夏のスターウォッチング」を実施し、星空の素晴らしさや環境保全の重要性について知ってもらうために、双眼鏡や天体望遠鏡を使った星空観察のほかに、プラネタリウムや環境教育ビデオを利用して観察会を行っています。

### シンボルマークとイメージキャラクターを募集!!

スターウォッチング・ネットワークでは、普及啓発に広く活用するため、シンボルマークとイメージキャラクターを募集しています。星空や空気をイメージさせる独創的な作品をお待ちしています。締め切りは2月末日。詳しくはホームページ、または当協会スターウォッチング担当に問い合わせください。



## こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」は、小・中学生なら誰でも参加できる環境活動のクラブで、都道府県・市区町村の連携の下、平成7年度より環境省が推進している事業です。

1つのクラブは数人～30名程度の仲間と、活動を支える1人以上の大人で構成されます。それぞれのクラブは、子どもたちの興味や関心に応じて、楽しみながら地域の中で身近にできる環境活動に自由に取り組みます。環境教育に関心が高まる中、年々たくさんの子



会員手帳、メンバーズバッジ、JECニュースの例

どもたちが「こどもエコクラブ」に登録して、各地で活動しています。2003年12月末現在で4,234クラブ、80,605人です。

こどもエコクラブ全国事務局では、会員手帳、メンバーズバッジ、JECニュース(年5回発行)等を作成して、地方自治体を通じて会員に送っています。またホームページなどを通して様々な情報を提供しています。



ホームページ

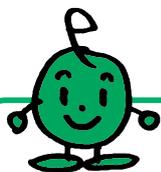
## こどもエコクラブ全国フェスティバルinせんだいにご参加ください

平成15年度の全国フェスティバルは下記の通り仙台市で開催されます。3月28日は、全国のクラブより応募いただいた壁新聞全点の展示や、環境に関することを楽しく体験できるブースが多数出展される予定です。お近くの方は是非参加してください。申込は不要です。

- ◆期日：2004年3月27日(土)、28日(日)(28日は一般公開)
- ◆会場：宮城県スポーツセンター、仙台国際センター
- ◆主催：環境省、宮城県、仙台市、(財)日本環境協会
- ◆協賛：トヨタ自動車(株)、松下電器産業(株)、三井物産(株)、日本テトラパック(株)ほか
- ◆趣旨：全国のこどもエコクラブの関係者が一堂に会し交流を深めるとともに、各地で展開されている活動の紹介を通して、こどもエコクラブ事業を始めとする環境保全活動の定着拡大を図ります。



昨年度の壁新聞展示の様子



## 活動紹介 No.1 ～全国で楽しく活動しているクラブを紹介します～

### 港南台自然観察クラブ・クロロ(神奈川県横浜市)

横浜の郊外の団地をフィールドに、団地に住む小学生9名とサポーター(大人)で楽しく活動しています。毎月第2土曜日に集まり、みんなで散歩しながら団地の生きものを探しを続けています。これまで100回以上同じコースを回っていますが発見する生きものは季節によってさまざまです。見つけた虫・鳥・植物などをじっくりと観察して、音やにおい、手触りなどを書いたカードを作っています。その他にも、6月には近くの水辺でホタルを見に来る人たちに観察マナーや保護をお願いする紙芝居を上演しています。また子供会と一緒に、セミの羽化観察、落ち葉を集めた焼き芋なども毎年行っています。身近なフィールドで楽しく自然と親しむクラブです。





## 環境カウンセラー

環境カウンセラーとは、市民活動や事業活動の中での環境保全に関する取組について豊富な実績や経験を有し、環境保全に取り組む市民団体や事業者等に対してきめ細かな助言を行うことのできる人材として、環境省の行う審査を経て登録された方々です。現在、3,274名(事業者部門1,991名、市民部門1,283名)が登録されています。

昨年9月に行われた平成15年度環境カウンセラー募集では、733名(事業者部門389名・市民部門344名)の申請がありました。11月～12月に書面審査(第一次審

査)1月～2月に面接審査(第二次審査)が行われ、審査に合格した方が新たに4月に環境カウンセラーとして登録されます。

また、本年度より「環境カウンセラー研修会」が、環境省地方環境対策調査官事務所が中心となり、昨年11月～12月に仙台・大阪・福岡・新潟・東京の5カ所で行われました。研修会は環境カウンセラー間の情報交流や活動手法等の修得を目的としており、地域のパートナーシップ構築により役立つような研修プログラムが実施されました。

## 活動紹介 No.5



### 【市民部門 原 綾子さん 新居浜市】

私が代表を務める「エコーひまわり」は、約30年前、新居浜市内の主婦が中心になって設立した消費者グループです。マイバッグ、マイ風呂敷運動をはじめとし、環境意識アンケート調査や「リフォームショー」、「環境寸劇」、展示会や学習会など、市内の高校と連携して積極的な活動を行っています。

現在、力を入れているのは、古傘や古ズボン、古スカートなどで作る「マイバッグ」運動で、高校生たちがオリジナルバックを手にスーパー等で買い物をし、PRに一役買っています。若い純粋な心に地球という生命体の実情を伝え、持続可能な社会づくりのパートナーとして活動してもらっています。



## グリーン購入ネットワーク

## 「第1回グリーン購入世界会議in仙台」開催予告

グリーン購入ネットワーク(GPN)と仙台市は、本年10月6、7日の2日間、仙台国際センターにおいて、グリーン購入に関する国際会議、「第1回グリーン購入世界会議in仙台」を、市民・産業・行政の協働で開催します。

本会議は、グリーン購入法施行による行政の取組、企業の国内外でのグリーン調達、エコプロダクツの開発など、グリーン購入に先進的に取り組んできた日本で、世界規模では初の国際会議を開催し、今後の指針となるメッセージを発信することによって、グリーン

購入の取組を世界的に拡大することを目的としています。会議には国内及び、EUや、ICLEI(国際環境自治体協議会)、デンマーク、スウェーデン、イギリス、アメリカなど、欧米やアジアなどから関係者の参加が予定されています。

また2日間のプログラムでは、「行政の取組」や「環境ラベルとグリーン購入」といったテーマでの多彩なセッションのほか、基調講演、ポスターセッションなどを予定しています。詳しくはグリーン購入ネットワーク事務局にお問い合わせください。

## 藤本倫子環境保全活動助成基金

藤本倫子環境保全活動助成基金では、第3回審査の結果、以下の団体へ助成することが決まりました。

| 団体名                 | 活動地域     | 活動名                   |
|---------------------|----------|-----------------------|
| 世田谷環境学習グループ         | 東京都世田谷区  | 世田谷区内環境学習活動リストの発行     |
| 狭山丘陵いきものふれあいの里炭焼きの会 | 埼玉県所沢市   | 里山保全活動に関わる炭焼きを中心とした活動 |
| 野島自然観察探見隊           | 神奈川県横須賀市 | 探見！野島ワンダーアイランド        |

平成15年度の助成実績は、上記の団体を含め13団体です。ホームページに13団体の活動内容や、14年度助成団体の活動報告も掲載しています。

## 平成16年度助成団体を募集します

平成16年度は募集期間を3回（1月5日～2月16日、4月1日～5月31日、6月1日～8月31日）に分けています。助成対象は、平成16年4月以降の活動で、交付決定後に活動を開始する事業です。

なお、昨年12月、助成対象団体の範囲について改正を行いましたので、必ず平成16年度の募集要項（ホームページに掲載）をご覧ください。詳細は担当に問い合わせてください。

## JCCCA 全国地球温暖化防止活動推進センター

### 中学生向け冊子を作成

全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）では中学生向け冊子「**青い地球の物語**」を作成しました。この冊子は地球温暖化について中学生にも理解してもらえるよう、地球で起きていることや、自分たちの生活への影響、温暖化対策について写真を多用し、分かりやすく解説しています。

学生生徒の皆さんから一般の方々まで地球温暖化について興味を持って見ていただける内容になっていますので、是非ご覧ください。

この冊子は省エネ活動に取り組んでいる中学校や全国の地球温暖化防止活動推進員の方々等に送付済みですが、希望の方には送料ご負担で送付します。全国地球温暖化防止活動推進センターの担当まで問い合わせてください。但し数に限りがあります。



## 日本環境協会の会員になりませんか

### 環境研究会

環境保全のための情報交換・研究開発を推進することを目的とした、**企業・団体**による会員組織です。最新のトピックスを巡る講演会や、各地の環境最前線を訪れる見学会に無料で参加いただくことができます。また、環境省の公表資料や、協会エコマーク事業などの環境情報を定期的にお届けします。年会費は正会員30万円、資料会員15万円（税込）です。

\*「特別講演会」は会員以外の方も有料で参加できます。

環境研究会および特別講演会に関する問い合わせは、環境研究会担当まで。

**本年度の見学会は2月下旬～3月上旬に開催の予定です。**

**興味のある方は担当におたずねください。**

環境研究会見学会（過去3年）

H13.3 (株)茨自販りサイクルセンター、国立環境研究所

H14.3 東京都中央防波堤埋立処分場、サッポロビール(株)

H15.3 市原エコセメント(株)、NKK鶴見事業所(現JFEホールディングス(株))

### 環境学習クラブ

**個人**を対象とした会員制度で、環境問題、環境教育・学習などに関する情報や資料を定期的に提供します。

年会費3,000円（税込）

送付物 例)

- ・環境省公表資料リスト
- ・イベント案内
- ・JEA NEWS
- ・その他協会関係パンフレット 等

入会希望等の問い合わせは学習クラブ担当まで。

地球環境パートナーシッププラザは、国連大学、環境省と共同で環境パートナーシップ促進を目的とした事業を行っています。2003年2月～3月にかけて3回有識者を招き、環境分野におけるパートナーシップ促進のための戦略検討会議を開催した結果、人材育成、特に行政職員の研修が重要であるとの結論を得ました。その結果に基づき、今年度から3ヵ年の中期事業計画を策定し、パートナーシップの

理念、方法、知識、技術を身につけた人材育成のシステム確立に向けた事業を最優先課題として取り組むこととなりました。

昨年5月の都道府県や政令指定都市の環境教育担当者を対象とした研修会を皮切りに、10月には中国地区環境対策調査官事務所、西宮市、11月には北越地区環境対策調査官事務所と共同で開催するなど、年度内は15回



「環境保全活動、環境教育推進法って何？」  
中国地区環境対策調査官事務所

の実施となります。

参加人数は500人程度になりますが、パートナーシップをテーマに掲げた研修ですから人数を増やすことでなく、異なるセクターに属する人が集まり、議論によって濃密な関係を築くことを目指しています。

たとえばワークショップ研修では、最初に行政、企業、市民が共に環境保全活動の現状を共有します。誰が、どこで、どのような活動を進めているのか、そしてどのような課題があるかを出し合った上で、解決のための行動計画を立案します。こういった機会は日常の業務の中ではなかなか得ることができないと各地で好評を得ています。特にセミナーやシンポジウムでは見られない熱気のある議論が交わされることに驚く行政職員が多く、初年度から大きな手応えを感じています。



### 子ども環境相談室

## 環境相談の新しいツール 携帯電話～♪

日本環境協会子ども環境相談室は2000年7月の創設以来、電話、手紙、FAX、電子メール、訪問による子どもたちの環境相談に応じてきましたが、最近、携帯電話の電子メールによる相談も寄せられるようになりました。

### たとえばこんなメール

「こんばんは！ 野村です♪♪今回は、珍★セミの脱皮前!!! の写真を送ります♪  
偶然庭で発見、撮影しました！ 動いて、カリンの木に一生懸命に登っていました。  
うまれてはじめて見ました！ ★格好つけてごめんなさい(-\_-;) 画像は、重さの関係で2通目におくります。」



携帯電話のため、字数制限、ドメイン指定、添付ファイルが送れないなどの条件がありますが、新しいコミュニケーション方法として積極的に携帯電話の電子メールによる相談も受けています。またe-ラーニングのツールとしての可能性も持っており、ITを活用した環境教育教材として「身近な自然発見!」「エコ商品チェック」などさまざまな活用が期待できます。しかしながら、♪や☆といった記号で感情を表現する子どもたちの感性に応じた対応や、相談の目的にあった対応プログラムの作成には苦心するところです。

編集・発行／財団法人**日本環境協会** URL: <http://www.jeas.or.jp> e-mail: [jea@japan.email.ne.jp](mailto:jea@japan.email.ne.jp)

虎ノ門本部 〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-2 虎の門高木ビル7F

(協会) TEL.03-3508-2651 FAX.03-3508-2570  
(エコマーク事務局 認証課) TEL.03-3508-2653 FAX.03-3508-2656  
(エコマーク事務局 基準課、普及課、GEN総務事務局) TEL.03-3508-2662 FAX.03-3508-2656  
(子ども環境相談室) TEL.03-3508-2658 FAX.03-3508-2570

青山オフィス 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F  
(全国地球温暖化防止活動推進センター)

TEL.03-3406-5010 FAX.03-3406-5190  
TEL.03-3406-5155 FAX.03-3406-5190  
TEL.03-3407-8107 FAX.03-3407-8164

地球環境パートナーシッププラザ(GEIC) 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1F

